

平成30年度 自己評価書・学校関係者評価書

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

①豊かな心をはぐくむ教育の推進

1 一人一人の児童生徒の尊重	2 友達への思いやり	3 道徳・心の教育の充実
<p>学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていますか。</p> <p>保護者 生徒 教職員</p>	<p>子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。</p> <p>保護者 生徒 教職員</p>	<p>学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。(礼儀、生命尊重、思いやりなど)</p> <p>保護者 教職員</p>
<p>保護者・生徒・教職員ともに肯定的にとらえる割合がほぼ同じで高い。昨年より保護者・生徒の肯定的割合が増えてきた。日頃の生徒対応への理解が高まった結果と思われる。</p>	<p>全体的に昨年より否定的な回答が減り、おおむね肯定的な回答であった。引き続き日常の観察や絆アンケート等を活用して生徒同士の人間関係を見守り、必要に応じた助言を行い、思いやりの心を育てていきたい。</p>	<p>保護者・教職員ともに肯定的な割合が増えた。「特別の教科 道徳」が新年度から本格実施となることに備え、準備を進めていき、保護者への情報発信にも努めて、心の教育の充実を進めていきたい。</p>

②確かな学力を育む教育の推進

4 意欲的な学習態度	5 授業力向上	6 ICT活用
<p>子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。</p> <p>保護者 生徒 教職員</p>	<p>先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。</p> <p>保護者 生徒 教職員</p>	<p>先生方は、ICT機器を活用してわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか。</p> <p>保護者 生徒 教職員</p>
<p>保護者と生徒でやや否定的な回答が減ったが、全体的には昨年と変わらない状況であった。学校ではICT機器の導入を機会に授業改善に努めているが、生徒の学習意欲につながるような効果的な活用を研究していきたい。</p>	<p>保護者・生徒・教職員ともに肯定的な回答が増えた。ICT機器を使った授業改善はまだ始まったばかりだが、それぞれに肯定的に受け止められている。生徒の学力向上につながっているかしっかり検証していきたい。</p>	<p>2学期から導入されたICT機器を積極的に活用してきた結果、保護者・生徒の肯定的な回答が大きく増えた。教職員の研修をさらに深め、ICTの効果的な活用を努めて、生徒の学習意欲向上と学力向上につなげたい。</p>

③健やかな体を育む教育の推進

7 健康づくり
<p>子どもは、好き嫌いなく食事をし適度な運動と十分な睡眠に気をつけて生活していると思いますか。</p> <p>保護者 生徒 教職員</p>
<p>昨年より保護者・生徒・教職員ともにやや否定的な回答が増えた。食事や運動、保健面、それぞれの生徒の実態をもとに、学校での指導や家庭への啓発を進めたい。</p>

①いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実

8 児童生徒理解
<p>先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようとしていますか。</p> <p>保護者 生徒 教職員</p>
<p>昨年より生徒・保護者の肯定的な回答が増え、全体的には三者とも同じような結果となった。引き続き子どもに様々な課題があっても、子どものよさを認め、大切にしたい生徒理解に努めていきたい。</p>

②特別支援教育の推進

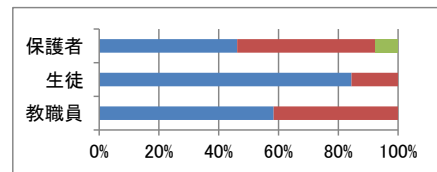
9 いじめや問題への対応	10 学校の支援体制
<p>学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。</p> <p>保護者 生徒 教職員</p>	<p>学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。</p> <p>保護者 教職員</p>
<p>保護者・生徒・教職員ともにやや肯定的な回答が増えた。一部の否定的な回答がなくなるよう、いじめや問題の早期発見と早期指導に努め、すべての生徒が安心して学校生活がおくれるようにしたい。</p>	<p>保護者・教職員ともに肯定的な回答が増えた。これまで生徒と保護者の意向をふまえ、交流学級での学習・生活と個別指導を組み合わせた指導や支援を行ってきた。今後は進路指導の立場からの支援を強化していく。</p>

①子どもたちの身近な安全対策の充実

②最適な学習環境の整備

11 安全と事故防止

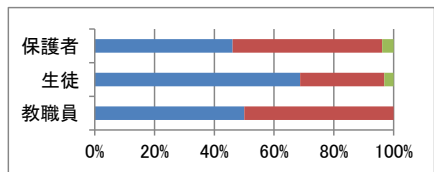
学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。



昨年とほぼ同じで三者ともに肯定的な回答が多い。安全は学校生活で最優先されるものである。今後は事故防止と防災教育に力を入れて、職員はもちろん生徒自らの安全意識を高めていきたい。

12 施設・設備の安全管理

学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。

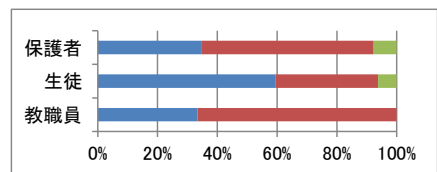


昨年より生徒の否定的な回答が減り、全体的に肯定的に受け止められている。施設・設備の不良による事故は起こっていないが、やや老朽化している部分もあり、引き続き注意深く安全管理を行ってきたい。

③家庭・地域社会との連携強化

13 教育方針・目標の理解

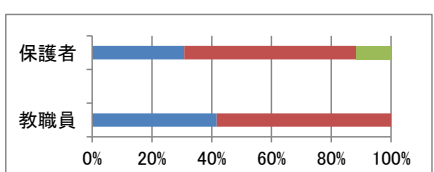
学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者地域にわかりやすく示していると思いますか。



昨年より保護者と教職員で肯定的な回答が増えた。今年度は研究指定の内容と合わせた本校教育方針の説明の場面が増えたことが原因と思われる。引き続き効果的な情報発信に努めていきたい。

14 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。

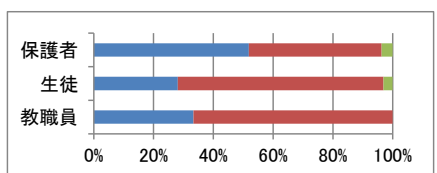


保護者・教職員ともに昨年より肯定的な回答が増えた。今後も保護者・地域との連携を大切にして、信頼される開かれた学校づくりに努めたい。

④本校の教育

15 1

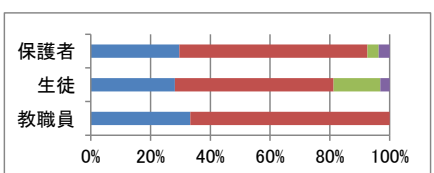
子ども達は、いつでも、どこでも、さわやかなあいさつを交わしていると思いますか。



昨年より保護者・教職員の肯定的な回答が増えて、全体的に肯定的に受け止められている。挨拶は基本的な生活習慣や人間関係作りの基本である。引き続き家庭と連携した指導を進めたい。

16 2

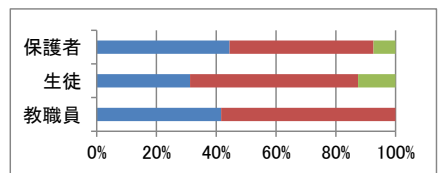
学校は、生徒の実態をふまえた家庭学習指導を進めていると思いますか。



昨年と同じく一部の生徒について家庭学習が習慣化されていない。生徒の学力向上を図るためにも、今後家庭や小学校と連携した家庭学習指導を進めていきたい。

17 3

子ども達は、学校や家庭で、掃除や花壇の整備など環境美化活動に進んで取り組んでいると思いますか。



全体的に良好であるが、保護者・生徒の一部にやや否定的な回答が見られる。少人数のため一人の役割が大きく大変な部分もあるが、活動の成果を評価して次の意欲につなげたい。